

令和4年度  
社会福祉法人 やおき福祉会  
事業計画書

## <目 次>

1. 事業計画の策定にあたって	1
2. 法人事業計画（方針）	2
3. 法人組織	5
4. 各事業所の事業計画	
<b>（田辺市）</b>	
① 紀南障害者地域生活支援センター	6
② やおき工房	9
③ ゆうあいホーム（白浜町・上富田町舎）	13
④ 陽だまり	16
⑤ 訪問介護支援センター クリップ	20
⑥ ハモニティ	21
⑦ 就業・生活支援センター アンカー	25
⑧ SHIP	28
⑨ サンヒルズ（みなべ町舎）	31
<b>（田辺市：中辺路・本宮）</b>	
⑩ 古道ヶ丘・本宮くまのこ作業所	33
⑪ こどうの家	39
<b>（田辺市：龍神）</b>	
⑫ 龍の里作業所	41
<b>（上富田町）</b>	
⑬ かしのき	44
<b>（白浜町）</b>	
⑭ かへむ	46
<b>（みなべ町）</b>	
⑮ すまいる	50
<b>（すさみ町）</b>	
⑯ いなづみ作業所	54

# 令和4年度事業計画作成にあたって

理事長 柳瀬 敏夫

2019年末頃に確認された「新型コロナウイルス感染症」による世界のパンデミックは、丸2年を過ぎても収束する気配はなく、様々な変異を見せながら現在に至っています。

この間、わが国では、他国に比べて感染者数が少ない状況で推移してきましたが、本年、1月を過ぎてから蔓延するようになった「オミクロン株」が急激な増加を見せ、県内においても数百人を超える感染者数が報告されるようになりました。3月に入り、ようやく増加に歯止めがかかるようになってきましたが、先行きは未だ見通せない状況で推移しています。

さて、法人における令和3年度の事業運営は、一年を通してコロナ対策を踏まえながらの運営となりました。昨秋には、少し、減少が見られたことから不安が軽減される時期もありましたが、日々の検温、マスクの着用、こまめな手洗い、ソーシャルディスタンスの確保等は日常的に留意してまいりました。このような状況のもと、法人各事業所を利用される方に対して、日々の活動に大きな影響が出ないよう、感染対策に留意しながらも、順調にサービスを提供することができました。また、時代にマッチした作業所運営を目的として旧市内のB型の連携会議を設置し、利用者ニーズにきめ細かく対応していくための検討を始めました。

そのほか、法人の投資状況としましては、コロナの影響により、工期が若干遅れましたがB型事業所ハモニティーの分棟として「ストレッチ+」を、今春、竣工することができました。

次に、法人の運営課題ですが、ここ数年の課題となっている作業所やホームにおける「高齢ニーズへの対応」、「就労継続支援B型の工賃対策」、「郡部における利用者の減少」、「地域の福祉を担う人材不足」、「目まぐるしく改正される制度への対応」等々、懸案事項が数多くあります。このような中、令和4年度には障害者虐待防止法の完全義務化、これに伴う「虐待防止委員会」の設置、障害者差別解消法における「合理的配慮」の民間事業所への義務化、関連法令として道交法の改正による「一定の車両台数を要する事業所でのアルコールチェックの義務化」などが含まれ、令和6年度には「感染症対策委員会」の設置義務も生じてきます。このように、今後、益々、社会福祉サービス事業を運営する法人の「社会的責任」が高まり、社会全体の人権や倫理を踏まえた運営が法的背景を持って求められるようになってきます。

令和4年度におきましては、このような「運営課題」に対し、法人の諸会議において十分な検討を行いながら、法人事業計画及び各事業所個別の計画に沿って、より質の高い支援を提供できるよう運営を行っていきたいと考えています。

# 令和4年度 法人事業計画

(基本方針)

## 1. 利用者視点に立った円滑な福祉サービス事業の展開

社会福祉法人としての強みを生かしながら、実践においては、障害者虐待防止法・障害者差別解消法等の意識づくりをさらにすすめ、利用者の人権を尊重し、個別のニーズに沿った支援を提供していきます。また、障害者総合支援法の特徴と課題を踏まえた事業展開を行います。

- ① 地域での不安や悩み、生活に関する希望を実現することを目的として各種社会資源に繋げていく相談支援体制の充実。
- ② グループホーム等の充実と希望に見合う住まいの開拓。
- ③ 所得保障ニーズに対応する授産メニューの維持・開発と就労支援のさらなる充実を踏まえた旧田辺市街における4事業所連携の推進
- ④ 余暇及び生きがいに視点を置いた社会参加型事業の充実。
- ⑤ 過疎・山間地域において地域格差を生まない支援体制の充実。
- ⑥ 利用者が個々の希望や具体的な生活を決定していく意思決定支援の充実。
- ⑦ 合理的配慮に基づく、必要な事業所やホームの整備。
- ⑧ 高齢化する障害者の支援体制の充実としての生活介護事業の導入検討の推進。

## 2. 財務運営

- ① 制度改定を踏まえ、毎月、法人全体の充実財産試算表を作成し、更なる計画性を持った運営を行っていきます。  
また、法人全体が関わる事業については、その評価について研修等でも実施し、これまで以上に必要性を共有した取り組みを行います。
- ② 資産の有効活用等、円滑な運用を図っていきます。
- ③ 利用者ニーズに基づいた建物及び設備への計画的な投資を行うことで、利用実績の強化と安定を図る取り組みを行っていきます。
- ④ 職員の安定雇用を実現するため、定期昇給制度を維持するための努力を行っていきます。

## 3. 人材の確保・育成と長く働き続けられる仕組みづくり

昨今の社会福祉現場における大きな課題として「人材の確保、育成」がクローズアップされてきていることに鑑み、法人として以下の点について意識的に取り組みます。

- ① 「人事規程」に基づき、管理者間のヒアリング会議を行い、年間の人事状況を共有し、人事システムの充実に努めます。
- ② 人事考課の在り方に対し法人内の検討を進め、職員の自己啓発を推進するとともに福祉職員としての共通認識を高める取組みを推進します。

- ③ 法令で定められている研修を継続して行います。（虐待防止、人権擁護、安全・災害対策）
- ④ 本年度も主任研修を継続して行います。
- ⑤ その他、必要に応じて人材育成を目的とした研修を行います。

#### 4. 地域における関係機関との連携

各事業所毎に、事業の特性や地域の特性を生かし、関係職及び地域住民やインフォーマルな団体と連携・交流を図り、障害の理解促進と、利用者が生活しやすい地域づくりに努力を重ねていきます。

また、民間障害者団体等との連携については、課題を共有し、必要に応じて協力関係の維持・発展に努めます。

#### 5. 社会福祉法人としての役割の推進

新社会福祉法人制度で求められる「地域貢献」については、収益を目的としない非営利団体として、法人財産を支出する「再投下計画」に関わらず、地域に必要とされる取り組みを行います。また、県や市町村の作成する障害者計画等に協力し、自立支援協議会等を通して、社会福祉法人に求められる地域での役割を担い、地域の体制整備に努めます。

#### 6. 円滑な運営を推進するための組織体制

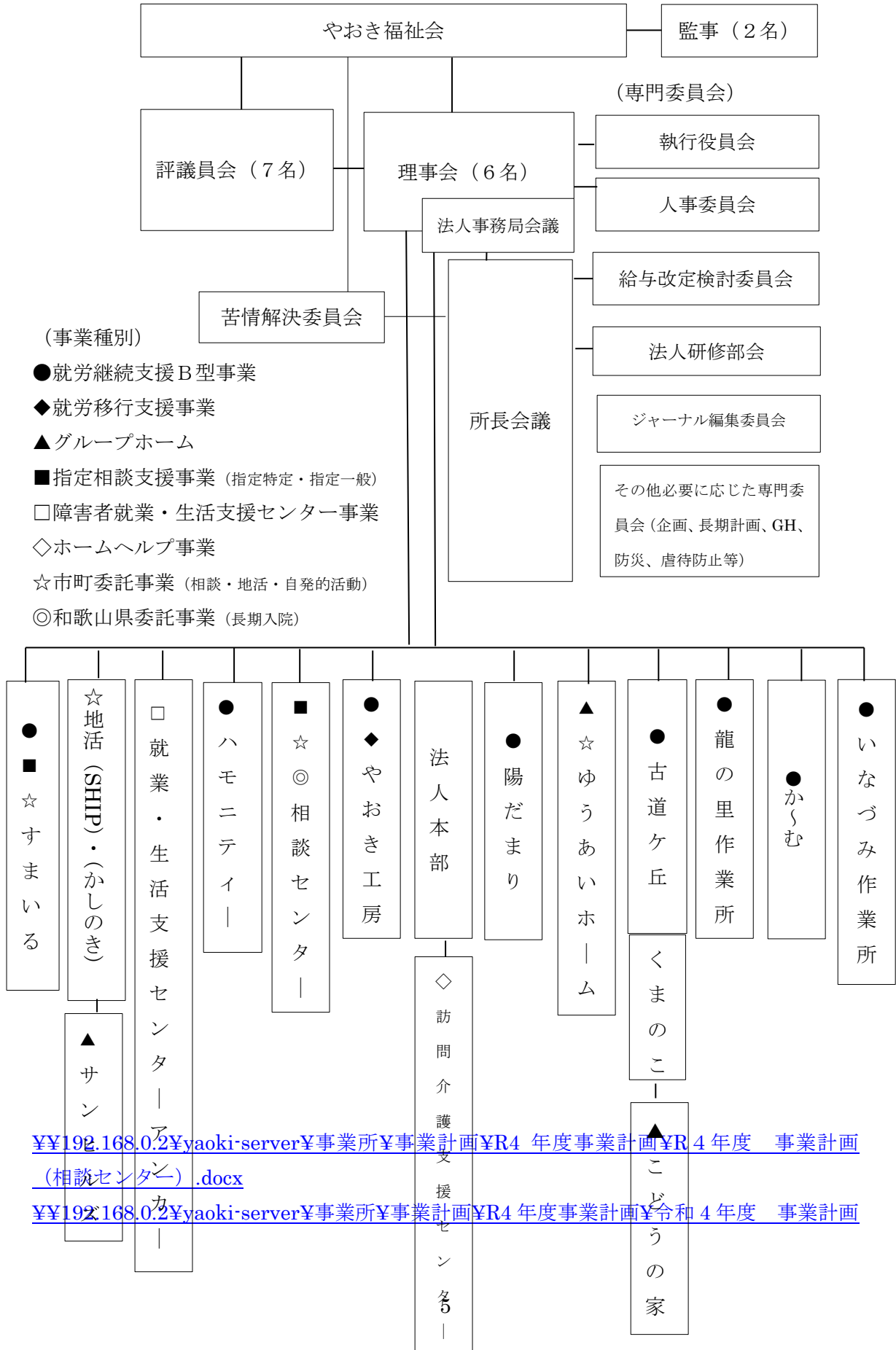
1～5までの事業方針についての具体化を図り、円滑な運営をすすめていくため、理事会・評議員会のもとに、以下の機関を設定し、取り組みます。

- 1、執行役員会（法人運営の執行、その他）
- 2、人事委員会（人材確保、昇格、その他年間の人事調整）
- 3、所長会議（事業所運営の推進、法人・事業所課題の検討、企画・提案、その他）
- 4、法人事務局会議（評議員会・理事会調整、所長会議との調整、人材育成、その他）
- 5、給与改定検討委員会（所長会議より選出、給与・労務における個別具体的な検討）
- 6、研修部会（法人研修の企画等）
- 7、ジャーナル編集委員会（やおきジャーナルの編集、発行）
- 8、苦情解決委員会（事業所での苦情受付・解決を含む全体の苦情統括等）
- 9、虐待防止委員会（虐待及びこれに準ずる事態の把握と解決）
- 10、居住支援部会（補助事業に応じて設置）
- 11、その他必要に応じた専門委員会（企画、法人事業長期計画、グループホーム、防災、危機管理等）

## 7. 法人行事計画

年月	行事内容等	備考
4月	辞令交付式・勤続表彰	
5月	理事会	(監事監査・決算案・事業報告案)
6月	評議員会 やおきジャーナル発行	(決算・事業報告)
7月	理事会	(第1次補正予算)
8月		
9月	やおきジャーナル発行	
10月	理事会	(第2次補正予算)
11月	やおきジャーナル発行	
12月		
1月	新年会	
2月	理事会 やおきジャーナル発行	(第3次補正予算)
3月	理事会	(新年度予算・事業計画)

8. 法人組織



[\(やおき工房\) .docx](#)

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度 事業計画](#)

[\(ゆうあいホーム\) .docx](#)

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度 事業計画](#)

[\(陽だまり\) .docx](#)

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度 事業計画](#)

[\(訪問介護支援センター\) .docx](#)

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度 事業計画](#)

[\(ハモニティー\) .docx](#)

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度 事業計画](#)

[\(紀南障害者就業・生活支援センター アンカー\) .docx](#)

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度 事業計画](#)

[\(サンヒルズ\) .docx](#)

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度古道ヶ丘事業計画.docx](#)



## 【就労継続支援 B 型】

# 令和 4 年度 本宮くまのこ作業所事業計画

### 1. 運営方針

- ・ 古道ヶ丘と協力して一体的な運営を行う。
- ・ 在宅障害者の地域生活支援について、居宅生活上の援助を行うとともに、障害福祉の拠点として地域に根ざした取り組みを行う。
- ・ 計画相談・地域相談などの実施を関係機関と協力し取り組む。

### 2. 事業内容

#### ① 就労支援活動

##### (1) 清掃作業

i 地域から受託した清掃作業 (4ヶ所)

##### (2) 授産事業

i 内職作業 (箱折り、備長炭の梱包・発送作業) 新しい作業の追加

ii 自主製品 (アクリルタワシ)

iii 地域のバザーに参加

#### ② 生活支援活動

- (1) 年 1 回の健康診断を実施する。
- (2) 防災計画に基づき年 2 回の防災訓練を実施する。
- (3) 相談体制の連携 (社協・地域包括・にじのわ) を図る。
- (4) 糖尿病や肥満の方に対応した給食を提供する。

#### ③ 個別処遇関係

- (1) 職員・利用者が共通認識できる個別支援計画の作成に努め、利用者のニーズに沿ったものとし、作業技術のスキルアップを目指す。
- (2) SST (社会生活技能訓練) を取り入れ、社会生活の質向上を目指す。

### 3. 地域貢献及び地域交流活動

- (1) 毎週月曜日、地域ボランティアが行うゆる体操に参加する。
- (2) 各拠点に設けてあるアルミ缶回収場所の回収作業を実施する。
- (3) 年 2 回、本宮女性会との花植えを実施する。

#### 4. その他の活動

- (1) コロナ対策マニュアルを遵守し、利用者・職員の安心安全を確保する。
- (2) 職員の直接処遇技術向上のため各研修に参加する。
- (3) 職員のメンタルヘルスケアを心がけ、ストレスのない職場づくりを行う。
- (4) 地域の方々に作業所活動を認知してもらうために月1回の田辺市広報を活用する。  
(※くまのこだよりの発行)

#### 5. 行事計画

年月	行事内容等	備考
4月	花見	
5月	ボウリング	
6月	防災訓練	
7月	調理実習	
8月	ドライブレク	
9月	古道合同 BBQ 健康診断	
10月	一泊旅行 法人運動会	
11月	ソフトボール大会 こだま祭り	
12月	クリスマス会	
1月	初詣 法人新年会	
2月	ふれあい文化祭 防災訓練	
3月	ドライブレク	

## 6. 数値指標

### ① 施設概要

事業種別	就労継続支援 B 型
利用者定員	10 名
1 日平均利用者	9 人
職員数（常勤換算）	3 人（2.5）
年間稼働日数	240 日+休日開所 14 日 総数 254 日
授産科目（支援科目）	・清掃作業 ・バザー ・授産作業 ・自主製品
目標工賃	月額 7,000 円
1 日のスケジュール	8:00 送迎 9:00 送迎 9:50 朝礼 ラジオ体操 10:00 作業 11:30 送迎 12:00 昼食 休憩 13:00 作業 15:00 送迎 ※金曜日 館内清掃

[¥¥192.168.0.2¥yaoki-server¥事業所¥事業計画¥R4 年度事業計画¥令和 4 年度こどうの家事業計画.docx](#)